

令和2年度第1回山口県教育振興推進会議（概要）

日時：令和2年9月8日（火） 15時～17時

場所：教育委員会室

議事 教育委員会の事務の管理及び執行状況に係る点検・評価について

■資料1及び資料2に基づき事務局より説明

■主な意見

○特別支援教育について

- ・通常学級の教員も通級指導等の特別支援教育に意識を持ってもらうことが重要である。

○不登校について

- ・学校の臨時休業や生活様式の変化等、新型コロナウイルス感染症の影響でストレスを感じている子どもたちに対応してほしい。

○評価方法について

- ・取組状況（アウトプット）と指標（アウトカム）の評点を合計する方法では、指標が達成されなかった原因が分析されない。指標の設定が現実的でないものもある。

○ICTの活用について

- ・教員の指導力について、底上げとスペシャリストの育成の両方があるとよい。
- ・遠隔授業ができる環境を整えることも必要だが、対面で行う教育も重要である。

○県内就職について

- ・今後の発展が期待できる分野で優れた技術を持つ中堅企業もあるので、高校生に県内企業についてもっと知ってもらえるような支援をしてほしい。

○家庭教育について

- ・PTAと連携した家庭教育支援の推進に力を入れてほしい。
- ・ICTの活用については、通信環境等が家庭によって異なるので、丁寧にフォローしてほしい。

○幼児教育に係る研修について

- ・一種免許状の認定講習や特別支援に関する研修について、もっと受講できるようにしてほしい。